

2022 年 第 3 回 計測会役員会 議事メモ

- ・日時: 2022 年 9 月 8 日 17:30~19:20 ZOOM にて実施
- ・出席者: 寺倉会長、大鹿、守田、西村、大鑄、小川、小澤、米谷、伊藤、野村(記)

[議 題]

1. 総会・講演会(10/1 実施予定) 出欠回答状況
2. 総会・講演会 当日の進行と役割り
3. 総会事前配布資料について
4. 総会・講演会アンケートについて
5. 学生支援に関する高橋先生との意見交換実施報告

[議事内容]

1. 総会・講演会出欠回答状況

野村より、9/7 時点での出欠回答状況を報告。

●総会

・会場出席 12 ・ZOOM 出席 24 (出席合計 36) ・欠席回答 44

●講演会 (計測会員+会員外)

・会場出席 13+3 = 16 ・ZOOM 出席 35+19 = 54 (合計 70)

(注意) 来賓 3 名は含まず。

【参考】 昨年度実績

●9/8 時点 総会出席 46 講演会出席 100 総会欠席 88

●9/23(最終) 総会出席 56 講演会出席 128

2. 総会・講演会 当日の進行と役割り

(1)野村から 4 号館ホールでのセッティング案を説明。

- ・舞台スクリーンには、ZOOM 画面を表示する。
- ・発言者は、舞台右側設置の演台から発言する。ビデオカメラは舞台上から発言者を撮る。
- ・発言者はマイクを使用せず生音声とする。それをビデオカメラのマイクでキャッチする。

【理由】当初、マイクを使用し会場スピーカーの音声をキャッチする予定であったが、ZOOM を通すと音声が響き、聞き取りにくかったため。また、舞台上からの音声はよく通る。ただし、機器を追加することで、有線マイク使用でうまくできる可能性もあり、テストしてみる。その結果で最終判断する。

(2)寺倉さんから進行案を説明。以下の追加、修正することとした。

- ・コロナ感染状況が増えた場合を想定し、9/23(金)時点の状況のみをみて、ZOOM のみの開催に切り替えることも有りとする。寺倉さんが一次判断し、メールで役員会に諮ることとする。

【留意点】来賓の方が ZOOM 出席可能であることを確認しておく必要がある。

- ・役割りは、以下に決定。

司会:小澤さん 写真撮影:大鑄先生(カメラ持参) 閉会のことば: 大鑄先生
検温計:小澤さん持参 写真撮影カメラ用 SD カード: 西村さん持参

- ・会場出席者用にお茶を用意しておくが、役員分は用意しない。(必要なら各自で準備)
- ・運営協力金のお願いは、決算報告のところまで西村さんが行う。予算案には20万円を盛り込む。
- ・役員紹介は、舞台下に全員が並び、一言ずつ挨拶する。
- ・記念撮影は、ZOOM参加者は全員にカメラONしてもらうだけ。会場出席者は閉会後にロビーで写真撮影を行う。
- ・講演会の質問は、基本、会場出席者からとする。仕切りは寺倉さんが行う。
事前に質問事項があるかたは、先方へ事前に伝えておくので、野村まで連絡する。

3. 総会事前配布資料について

野村から配布資料のたたき台を説明。昨年度の資料と同じ構成。

以下の修正、追加を行う。

- ・活動報告で、「高橋先生」の記載は「応用物理分野」に変更する。
- ・決算項目に運営協力金のお願いを記載する。

4. 総会・講演会アンケートについて

寺倉さんからアンケート案を説明。

- ・アンケート内容は原案通りとする。
- ・講演会のみ出席者も同じアンケートとする。(2種類用意しない)
- ・アンケート回答はオンライン方式とし、後日、参加者にアンケート用URLをメール連絡する。
当日、アンケート用紙は配布しない。

5. 学生支援に関する高橋先生との意見交換実施報告

計測会として学生支援も進めていきたい思いがあり、8/30に寺倉会長が高橋先生に意見交換をお願いして実施した。

寺倉さんから「何かできそうなことはないか？」との問いかけに、高橋先生から個人的アイデアとして

- ・卒研、修論発表に参加し、評価・表彰を行う
- ・海外学会発表の一部費用負担

といった案が出た。今後、分野会議で検討していただける。

以 上